

プラスチックごみの海洋流出を防ぐために まず、私たちにできること

ペットボトルやレジ袋など、プラスチックは私たちが生活していく上で、とても便利な素材です。しかし、このプラスチックが、ポイ捨てなどで川や海に流出してしまうと、回収はほとんどできません。これらは、時間が経過するごとに劣化し、波によって砕かれていきます。

5mm以下になったプラスチックは、マイクロプラスチックと呼ばれ、魚などが誤って食べてしまったり、そうした生物から食物連鎖を通じ多くの生物に取り込まれたりしています。このように生態系に悪影響をおよぼすことから、プラスチックごみの海洋流出は世界的な問題になっています。

この問題を解決するためには、ごみのポイ捨てをしないことはもちろん、3Rの徹底が必要です。まずは、私たち一人一人が身近な地域の環境問題に向き合い、できることから取り組みましょう。



リデュース(Reduce)=ごみを減らす

- ・マイバックを活用して不要なレジ袋をもらわない。
- ・いらないものは買わない。必要なものだけを購入する。

リユース(Reuse)=大切に繰り返し使う

- ・壊れても修理できるものは直して使う。
- ・自分がいらなくなったものを、必要とする人に使ってもらう。

リサイクル(Recycle)=分別して資源リサイクルに戻す

- ・リサイクルマークを見て、ごみを分別する。
- ・汚れたものを混ぜないなど正しい方法で分別する。

一緒に実行してみよう！
身近な「3R」

3Rとは、リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)のことです。これを徹底することで、プラスチックごみの海洋流出を減らすことにつながります。

使用しない携帯電話などは
「小型家電リサイクル」へ

携帯電話やスマートフォンなどの小型家電の部品には希少金属(レアメタル)と呼ばれる資源が含まれます。この資源を有効に活用するため、市では使用済み小型家電を回収しています。

回収場所

- 市役所本庁舎 正面入口
- 吉番館1階 健康福祉部側入口
- 伊保石公園管理事務所
- ふれあいエスプ塩竈 正面入口付近
- 塩竈市清掃工場
- 中倉埋立処分場

主な回収品目

- 携帯電話
- スマートフォン
- 携帯ラジオ
- 小型ゲーム機
- 電子辞書

など



ごみの分別は
「虎の巻」を活用ください



「これは資源ごみでいいのかな？」
「この大きさは粗大ごみ？ 大型ごみ？」など、ごみの分別で分からないことがあるときは「ごみの出し方虎の巻(保存版)」を活用ください。

配布場所

- 市役所本庁舎 市民安全課市民生活係
- 吉番館1階 社会福祉事務所
- 市民図書館
- 伊保石公園管理事務所
- ふれあいエスプ塩竈
- 水道部窓口
- 市内生協サービスカウンター

市ホームページでは「Web版

ごみの出し方虎の巻」を用意していますので活用ください。下記のQRコードからアクセスできます。



問 環境課クリーン対策係 ☎365-13377